

交換留学帰国報告書

記入 | 2020年5月
所属 & 学年 | 法学部3年
卒業予定 | 2022年3月

留学先大学	ビルケント大学
留学先国	トルコ
留学期間	約6ヶ月 (2019年次に留学)
留学開始-終了	2019年9月14日 - 2020年3月24日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

①留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

まず、あまり留学先としてポピュラーではない国を選びたいと思っていました。その理由としては、今の時代留学に行くことはそれほど稀ではありません。僕自身なにか特に優れたものがあったり、あるいは他の人たちと違う能力があたりたわけではなかったもので、せめて、留学先には一風変わった場所を選ぼうと思っていました。また、留学先に多くの日本人がいて、居心地がよくなってしまうのもあまり好ましくなかった点でも、留学先としてマイナーな国に行く利点はあったかと思います。とはいっても、国際関係学を学ぶ生徒として、国際的な影響力の大きな国に行きたいという気持ちもありました。そういった意味で、トルコは絶妙な国であったと思っています。実際には、当初考えていた理由以上の意義がトルコにはあったと思っています。

②留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

留学自体には中学二年時よりずっとあこがれがありました。その思いが特に強まったのは、高校時代であったと思います。周りに多くの帰国子女がいてその経験談などを聞いて留学への思いを強めました。

③留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
オーストラリア	2019年8月	GPP(名古屋大学のプログラム)
フィンランド	2019年9月	大学見学

④実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

留学準備とは何かに依りますがおそらく応募してからになると思います。

⑤海外留学室の個別相談を利用した方は相談回数や相談内容、参考になったことを教えてください（利用していない方は、利用しなかった理由や状況など）。

相談にはおそらく5回、6回ほど行ったと思います。願書の提出の時から、事前準備に至るまで何から何までお世話になりました。また、留学先を決めかねていた際もなぜ留学に行きたいのか、留学を通じて何をしたいのかなどを改めて聞かれ、自分の留学プランについて考え直すきっかけも与えてくれました。

B. 留学前の語学対策や単位などについて

- ①留学前の語学対策、TOEFLなどの受験回数などについて教えてください。

大学入学時には留学への思いが決まっていたのですぐにIELTSを受験して、必要最低限の得点をとれたためそれ以上は特に受けていません。

- ②単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

まだ帰国して、単位互換等のプロセスを経ていないので多くは語れないですが、公務員等の試験を受けるのであれば、そのための勉強を留学中にするのは難しいし、もったいないのかなと思います。留学時期は早いに越したことはないのではないのでしょうか。

C. 授業や勉強について

- ①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG3001 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

IR303 international law
IR215 introduction to middle east politics
IR205 diplomatic history
IR439 Turkish Foreign Policy
LAG172 Turkish 2

- ②授業を受けるにあたって、心掛けていたこと、どんな努力や工夫をしていましたか？

基本的なことですが、毎日授業に出ること、小テストや中間試験が日本の大学でよりも多く実施されるので、その都度内容の復習をすればいいかと思います。授業レベルが大きく変わるわけではないですし、参考文献なども示されているので、あとはその授業で扱う単語などをその都度覚えていくことが大事だと思います。（それに時間がかかるのですが）

- ③学習面で困ったことはありましたか？どのように解決しましたか？

授業はもちろん英語で行われるのですが、先生によっては英語がかなり聞き取りづらかったりしました。でもそれも、とにかく集中して慣れるしかないと思います。

D. 大学生活について教えてください。

- ①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

ビルケント大学は、日本でいうところの慶応大学のような感じで、学費が高く、また多くの生徒が大学院進学を志望していることから、勤勉な学生が多いです。寮の自習室はテスト期間でなくとも常に勉強している人でいっぱい多くの刺激を受けます。いわゆるアクティブラーニングのようなものは、そこまで浸透しておらず基本的にはレクチャー式の授業ですが、先生の多くは質問を授業中に受け付ける機会を多く作るなどサポートが手厚いです。現地学生も英語で授業を受けるため、ノンネイティブの留学生もついていけるような工夫が施されています。

- ②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

ネット環境は量の各部屋、大学の各棟にWIFIがあり、困ることはありません。とてもきれいなプールや事務、サッカーコートなどがあり、施設は充実しています。大学のキャンパスは市の中心部からは離れていますが、一時間ごとに無料のシャトルバスが通っているため移動に困ることはありません。

- ③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか（具体的にお願いします）？

現地の学生も寮に多く住んでおり、キッチンなどに行くとトルコ人学生が料理しているところに出くわします。国柄、みなとてもオープンで、珍しい日本人を見て気さくに話しかけてくれます。また、学期初めにダンスパーティがあったりして、そこではみんなものすごいハイテンションで友達が簡単にできます！

- ④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

トルコと言ったら、とにかく観光地が豊富です。エラスムス協定国に留学すると現地の留学生サポート団体、ESN があるのですが、特にビルケント大学はその活動が活発です。みんなでレストランに行ったり、カッパドキア、海のリゾートへの旅行等いろいろなイベントがありそれだけで大忙しになれます。また物価が安いので、旅行に多く行ってもだいたい月 6 万円くらいの支出に抑えられます。

E. 健康管理、保険、予防接種など

- ①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか？

都市部で健康管理、衛生に困ることはありませんが、半分以上の人が喫煙者なので空気はそんなにきれいではないです。

- ②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

特にありませんが、大学に無料のヘルスセンターがあり、薬局もあります。

- ③加入した保険の種類について教えてください。

☐ 留学先の大学が用意した「キャンパス保険」への強制加入

*キャンパス保険でカバーされない部分は、個人保険に加入も含む

☒ 個人の保険のみ

☐ キャンパス保険と個人の保険の二重加入

- ④留学するにあたって、予防接種は必要でしたか？

☐ はい（種類：）

☒ いいえ

F. 住居、食事、マナーなどについて

- ①留学中の滞在先について教えてください。

形態	☒ 寮 ☐ 下宿 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ その他（ ）
何人部屋	（2）人

- ②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

トルコの方々はオープンな性格である一方で、多くがイスラム教徒でそれに関連するタブーもいくつかあります。留学の際には仲いい友達を早く作って、彼らから、話していいこと、話してはいけないことなど聞くといいと思います。

- ③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

スキーウェアや海水用パンツは、レジャーで使うことがあると思います！あとは、風邪薬などでしょうか。

- ④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

世界史の教科書とかを読んでいるとトルコに関する記述を多く見ることができて予備知識が入ると思います。

G. 留学費用について

- ①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

ビルケント大学はなんといっても寮費が無料なことが魅力です。一般的な奨学金以上の出費ができることは予想されません。(もちろん保険料、渡航費、教科書費などを計上すればある程度の支出は免れません)管理等のため特別にやっていたことはありません。

- ②奨学金はもらっていましたか？

☒はい （奨学金名：JASSO 支給額：80000円）

☐いいえ

- ③差し支えなければおおよその留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	170000	
保険代	400000	
予防接種・ビザ代	2000	
住居費	0	
食費	200000	
教科書代	20000	

F. 今後の進路や目標、就職活動について

- ①卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

☐進学

☒就職

☐その他（ ）

- ②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

外務省の専門職の試験を受けようと考えています。僕の場合は進路ありきの留学でもあったので、考え方に大きな変化はありませんでしたが、留学後の自分に対する自信は、前とは比べ物になりません。

- ③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

F. 留学を終えて感じること

- ①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

コロナによって、結果的には2学期目を終えることができませんでした。2学期目は人間関係の面で、1学期目の経験を生かしてとてもいいものが築けていたため残念な気持ちが大きいですが、それでも自分の留学には満足しています。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか？

やはり、自分への自信でしょうか。いままでも自分に自信がなかったわけではありませんが、今は明確に、自分のキャリアに他の人とは違うステップがあると胸を張って言えます。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

「留学に準備なんてものはない」留学前日に、僕の最も尊敬する人から言われた言葉であり、僕の気持ちを楽にさせてくれる言葉でした。論争のありそうな言葉ですが、これが意味するところは、結局は海外に赴いてからが本番なのということだと思います。「英語俺話せないから、、、」と言って外国人とコミュニケーションをとろうとしない人は、きっと十分な英語力を持っていても英語で会話することはできません。なので、ぜひ迷っている人がいたら、留学に行くことを決意してほしいです。友達を作って旅行に行きまくっても、嫌なことがあって引きこもっても、それは人とは違う意味ある経験になることと思います。

ちなみにですが、留学に準備はないと書きましたが、オリエンテーションは忘れずに行きましょう。

◆自由記述欄◆



以上